

## 分野別目標①

# 学び広げるまちづくり

## 施策 1-1 環境教育・環境学習を進める

環境問題に市全体で取り組んでいくためには、まず、みんなが環境についての興味や知識を持つことが大切です。

現在、広報や市のホームページなどで情報提供、啓発を行っています。本計画の推進にあたっては、より積極的に環境教育・環境学習を進める必要があります。

市は、環境に関する情報の充実、学ぶ機会や場所の提供などにより、環境意識の高揚に努めます。



水生生物調査



渋川小学校の太陽光発電

### ●施策の進捗を見る指標と目標

指標名	現状値 (平成17年度)	中間目標 (平成25年度)	長期目標 (平成35年度)	指標の見方
環境について学んだことのある児童生徒の割合(%)	100	100	100	児童生徒が環境について学んだことがあるかを見る指標です。 授業等で環境について学んだ児童生徒の割合です。
環境問題に関心を持って自ら学んでいる市民割合(%)	12.7 (平成16年度)	→	→	市民が環境問題に関心を持って自ら学んでいるかを見る指標です。 まちづくりアンケートの「環境に配慮した生活のためにどのようなことを行っていますか」という設問で、「テレビや書籍、講習会等で環境保全に関する知識を学んでいる」に○を付けた回答者の割合です。
環境意識の高い事業所数(箇所)	14	19	25	ISO14001を取得している事業所数です。



## みんなの取り組み

区分	市	関連課	市民・市民団体	事業者
情報や機会の提供	1-1-1 環境に関する講座や見学会など学習の機会を提供します。	産業 環境 清掃 学教 生涯	S1-1-1 環境に関連する情報を積極的に得よう努めます。	J1-1-1 環境に関する情報を積極的に収集・整理します。
	1-1-2 環境情報を交換する場の提供に努めます。	環境	S1-1-2 情報交換を活発にし、環境に関する知識を身につけるとともに発信します。	J1-1-2 環境報告書 <sup>*</sup> や環境会計 <sup>*</sup> 等を作成し、環境情報を発信します。
	1-1-3 環境教育・環境学習に関する情報提供・啓発に努めます。	環境 学教	S1-1-3 環境に関する知識や経験を家族や友人等と話し合い、学習の輪を広げます。	J1-1-3 市域の環境への配慮意識の向上、相互の情報交換の活性化に協力します。
	1-1-4 学校における環境教育を積極的に推進するとともに、子どもたちが自然とふれあう機会の充実に努めます。	環境 学教	S1-1-4 行政や市民団体の行う環境教育・環境学習への積極的な参加に努めます。	J1-1-4 事業所内で環境に関する研修会などを開催し、従業員に対する環境教育・環境学習の推進に努めます。
	1-1-5 名古屋産業大学と連携し、環境教育・環境学習を推進します。	環境		
	1-1-6 こどもエコクラブ <sup>*</sup> との連携、支援を行います。	環境		
体制の整備	1-1-7 環境教育・環境学習を総合的・体系的に推進する体制の整備に努めます。	環境 学教	S1-1-5 小中学校で行われている環境への取り組みに協力します。	J1-1-5 小中学校で行われている環境への取り組みに協力します。
	1-1-8 環境教育・環境学習拠点等の整備について検討します。	環境	S1-1-6 市民団体は、地域における環境教育・環境学習に協力するよう努めます。	J1-1-6 環境配慮技術の研究・開発に努めます。

## 市の関連課の略号

産業：産業課  
環境：環境課  
清掃：清掃課

学教：学校教育課  
生涯：生涯学習課

<sup>\*</sup>環境報告書：名称の如何を問わず、企業等の事業者が、最高経営者の緒言、環境保全に関する方針・目標・行動計画、環境マネジメントに関する状況及び環境負荷の低減に向けた取り組み等について取りまとめ、一般に公開するもの。

<sup>\*</sup>環境会計：企業等が、事業活動における環境保全のためのコストとその活動により得られた効果を認識し、可能な限り定量的に測定し、伝達する仕組み。

<sup>\*</sup>こどもエコクラブ：小・中学生の子どもたちが数人～20人程度の団体を作り、仲間と一緒に地域環境、地球環境に関する学習や具体的な取り組み活動を展開していくための組織。



## 施策 1-2 環境保全活動を進める

ごみ問題や自然保護など、環境問題は多岐にわたりますが、どのような問題でも、解決するためには、草の根的な活動を継続することが大切です。

現在、市内では、自治会などで清掃活動が行われているほか、自然保護活動を行っている団体もあり、今後もこのような活動が活発に行われることが期待されます。

市は、市民・市民団体や事業者と協力して環境保全活動を進めるとともに、活動への理解と協力の呼びかけ、自主的な活動を行う団体への支援などにより、環境保全活動の促進に努めます。



地域の清掃活動

### ●施策の進捗を見る指標と目標

指標名	現状値 (平成17年度)	中間目標 (平成25年度)	長期目標 (平成35年度)	指標の見方
環境保全活動等に参加している市民団体数(団体)	16	30	40	環境保全活動を行う団体として登録されている市民団体の数です。
環境保全活動参加者数(人)	500	1,000	1,200	環境保全事業への参加者数です。

## みんなの取り組み

区分	市	関連課	市民・市民団体	事業者
情報提供	1-2-1 活動団体の環境保全に関する情報を収集・整理し、市民への提供・啓発に努めます。	生活環境土木都計	S1-2-1 環境に関する市民活動などに参加・協力し、情報を収集します。	J1-2-1 事業所内や事業において環境に配慮した取り組みを広く紹介します。
	1-2-2 活動状況の情報交換を行うことができる場の提供に努めます。	生活環境土木都計		
活動支援	1-2-3 活動に必要な資材の提供、講師の派遣など、活動団体の支援に努めます。	生活環境土木都計	S1-2-2 市民団体の環境保全活動への積極的な参加に努めます。	J1-2-2 環境保全活動に積極的に協力します。
	1-2-4 地域における環境保全活動を推進する人材や団体の育成を図るとともに、環境保全活動に関する表彰制度や活動支援制度を検討します。	生活環境土木都計	S1-2-3 市民主体の環境保全活動を進め、環境への関心を高めます。 S1-2-4 事業者や市が開催する環境関連イベントに積極的に参加します。 S1-2-5 環境保全活動の活発なメーカーや店舗を応援します。	J1-2-3 従業員の環境保全活動等への参加を、バックアップします。 J1-2-4 地域の環境保全活動や環境関連イベント等に積極的に参加・協力します。

## 市の関連課の略号

 生活：生活課  
環境：環境課

 土木：土木課  
都計：都市計画課
